

# 患者サイドから考える デンタルインプラント治療の提案

## ～インプラント光機能化の臨床提案～

現在、世界で製造されているデンタルインプラントシステムは、300～500種類以上あると言われています。しかしその実態は、未だにはっきりしていません。日本でも、厚生労働省による後発のデンタルインプラントに対する承認基準の制定により、今後、多くのシステムが日本市場に参入してくると思われます。それらの多くは、メジャーブランドと言われるメーカーのジェネリックタイプであり、研究開発費、宣伝広告費を抑えることで、リーズナブルな価格設定になっています。

また、同時に米国UCLAの小川隆広教授によるチタンのエイジング現象とそれをリフレッシュし、本来のチタンがもつ機能を回復する光機能化の研究が進んでおり、デンタルインプラント治療も新たな局面を迎えていると感じております。

今回は、昨年日本国内で販売開始したデンティス社のエスクリーンインプラントシステムと、光機能化のセラビームアフィニーの自身の使用経験と、既知の技術と新しい技術を融合した自身が実践してきた患者提案を、患者サイドから考えるデンタルインプラント治療の提案と題して、お話をさせていただきたいと思っております。

**日時** 9月13日(土) 12:15～13:15

**会場** 第3会場 (東京国際フォーラム B棟7階ホール B7 (2))

**講師** 下御領 良二 先生

公益社団法人 日本歯科先端技術研究所 / サファイア歯科 院長(山口県下関市)

**略歴**

九州大学歯学部 昭和58年卒  
歯学博士(九州大学歯学部大学院)  
日本口腔インプラント学会専門医  
(登録番号 66号 登録年月日 平成5年7月1日)



セラビーム アフィニー  
TheraBeam Affinity



● ランチョンセミナー整理券配布について ●

開催日受付開始時間より、総合受付(東京国際フォーラム G棟 地下1階ロビーギャラリー)の「ランチョンセミナー整理券配布所」にて配布いたします。  
整理券の有効期限は、講演開始から5分後までとさせていただきます。